

鳥羽竜発見20周年記念事業

講演会と現地化石採集会のご案内

主催 鳥羽恐竜研究振興会 後援 鳥羽市・鳥羽市教育委員会

トバリユウ骨化石が発見されてから20年がたちました。その当時、日本で初めての大型草食恐竜の化石の発見として大きなニュースになりましたが、まだ種を認定できるほどの部位が発見されておらず「鳥羽竜」というニックネームのままです。今回20周年を記念して、鳥羽竜に関する新たな研究成果を市民の皆さんとともに聞き、現地での化石採集会を開催することで新たな発見の機会を作りたいと講演会と現地化石採集会を計画しました。合わせてトバリユウ化石の発見者や10年前に丹波市で発見された丹波竜研究会の皆様との交流を持つ計画も予定しています。ぜひあなたも新たなロマンの夢を見つけるためにご参加ください。



講演会 「トバリユウのなかまたち」

講師 さえぐさ はるお 三枝 春生 さん

★兵庫県立大学准教授 兵庫県立人と自然博物館主任研究員



期 日 平成 28 年10月 1日(土) 午後2時から4時

会 場 鳥羽商工会議所 かもめホール

参加者 鳥羽市民、恐竜化石研究者、小中学生 (無料)

トバリユウ化石発見後、2006年に兵庫県丹波市で恐竜の化石がたくさん発見されました。丹波の場合は発見化石がたくさんあることで種の名前がつきました。(Tambatitanis)

この丹波竜の採掘と種の認定をするために活躍した研究者の三枝春生さんをお招きしてその経過と種属の認定ができた研究成果を紹介していただきます。丹波竜もトバリユウも同じ仲間のティタノサウルス類の仲間。もう少しトバリユウの化石が発見されればトバリユウも種の名前がつくのではないかという今後の研究の発展につながるお話をしていただきます。

【トバリユウ化石発見現場での化石採集会】

同日、トバリユウ化石発見現場で化石採集活動を実施し、新たな化石の発見を試みます。

期日 10月1日 午前11時から12時30分(干潮12時) 現地集合 午前10時30分

場所 安楽島町砥浜海岸 トバリユウ化石発見現場 【講師】 三枝春生さん、谷本正浩さん

交通手段 自家用車、カモメバス 交通手段のない方は下記までご連絡ください。

【連絡先】 鳥羽恐竜研究振興会 事務局 山下直樹 携帯 080-5103-1366

e-mail momonoki@amigo.ne.jp 鳥羽竜HP<http://tobaryukenkyukai.jimdo.com>